

# 平成 29 年度市町老連 女性・若手リーダー研修会

老人クラブが組織として活動を続けていくためには、常に新しい仲間を取り込み、時代に即した活動を行うための若いエネルギーを持っている人材の確保が必要である。

市町老連における女性・若手リーダーを対象とし、今後の老人クラブの運営・活動の中心的役割が担えるようリーダーを養成する研修会を県下 4 か所で開催。

## 課題提起

「老人クラブの現状と課題」

県老連専務理事兼事務局長 小前 裕一

・会員増強の取組みや新地域支援事業について

## 講演

◇新地域支援事業と老人クラブの役割

大阪コミュニティワーカー専門学校長 大塚保信氏

◇《西宮会場》「地域支援事業へのアプローチ」

大阪市立大学非常勤講師 大北規句雄氏

## 事例発表

各ブロックより女性委員又は若手委員が発表

## グループ討議

「会員増強・地域支え合い事業」をテーマに課題を出し合い対応策を話し合った。

## 全体会（主なアイディア）

- ・サークル活動を活発にすれば会員増につながる。
- ・魅力ある活動を P R。
- ・入りたくなる老人クラブにする。
- ・買物が安くなる制度の導入。
- ・若い会員や年長者等のニーズの把握と対応。
- ・「今より若くなるため」ポイント制を取入れる。
- ・役員の負担軽減。
- ・他地区との交流を図り、参考にする。
- ・ふれあいサロンの有効活用。
- ・見守り活動は必要。 etc.

## 阪神南・阪神北ブロック

講演、  
大北先生



平成 29 年 7 月 27 日（木）  
西宮市立福祉会館  
参加者 52 名



グループ討議

課題提起



## 東播磨・北播磨・淡路ブロック

平成 29 年 8 月 8 日（火）ウィズあかし参加者 72 名

大塚先生の講演



グループ発表



グループ討議

## 中播磨・西播磨ブロック

平成 29 年 7 月 13 日（木）  
たつの市福祉会館  
参加者 42 名

事例発表



中村会長あいさつ



## 但馬・丹波ブロック

平成 29 年 7 月 29 日（水）  
養父市八鹿老人福祉センター  
参加者 41 名

事例発表



全体会



グループ討議

